平成26年7月21日（月・祝）
19：00～21：00@フットボールサロン4-4-2

サロン2002：FIFAワールドカップ・ブラジルを語る①

日・伯・独のサッカー比較

－サッカー観を中心に－

笠野　英弘

自己紹介＆W杯観戦経緯

- 大学卒業後、ドイツへサッカー留学（1年間）　→　セリエ
  → 日本スポーツ振興センター（toto＋大学院）　→　筑波大学
- 「スポーツ行為者の性格構造形成に影響を及ぼすスポーツ組織研究-国際比較を踏まえて-」
  →2013年度ドイツ出張、2014年度ブラジル出張（インタビュー調査）
- 義父がブラジル人（マリーニョ氏）
  クルゼイロ（15-21）→札幌大学→フジタ工業→日産自動車
  ＜さわやかサッカー教室、元フットサル日本代表監督、解説者＞
- 6/26～7/4の5泊9日（決勝トーナメント1回戦の期間）ベロオリゾンテ市
- キックオフ30分前にブラジルvsチリのチケット入手

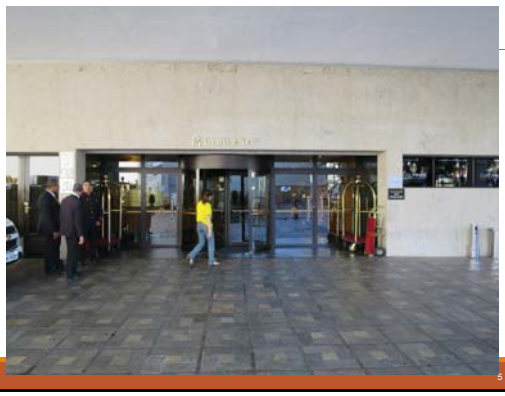
今日の発表内容

＜W杯観戦＞
〇ブラジルvsチリの観戦
〇ブラジル一般家庭とブラジルW杯2014

＜研究ノート＞
〇ブラジルサッカーの問題
〇ブラジル人のサッカー観
〇日・独のサッカー（サッカー観）

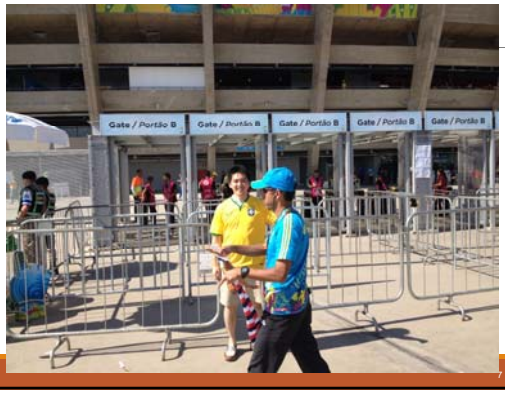
チケット　440ブラジルレアル≒20,000円

セレソン宿泊ホテル　OURO MINAS



スタジアム・ゲート前

ボランティア1

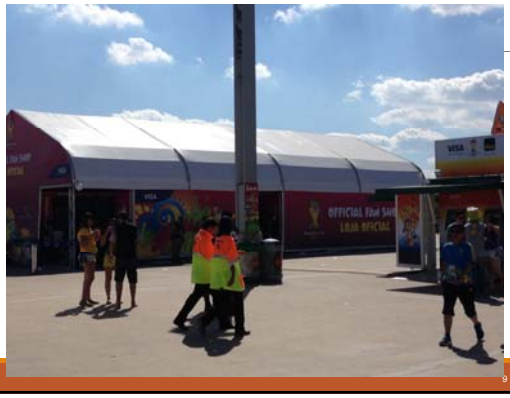


7

ボランティア2

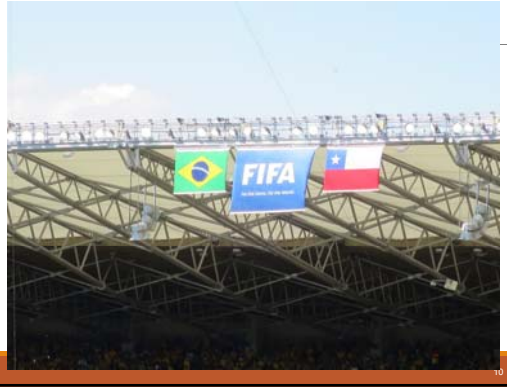
8

オフィシャルショップ



9

ブラジルvsチリ



10

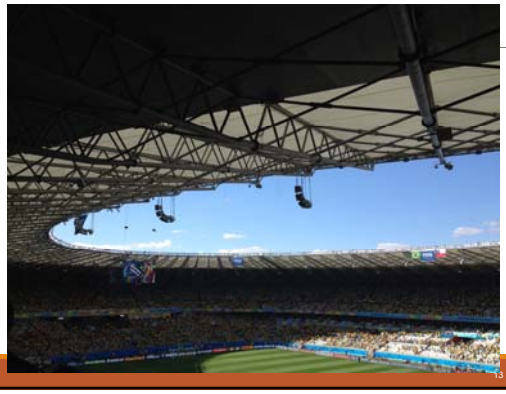
ブラジル国歌

11

試合開始

12

気候

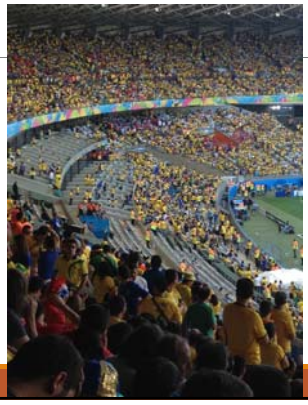


13

記者席

14

VIP席？

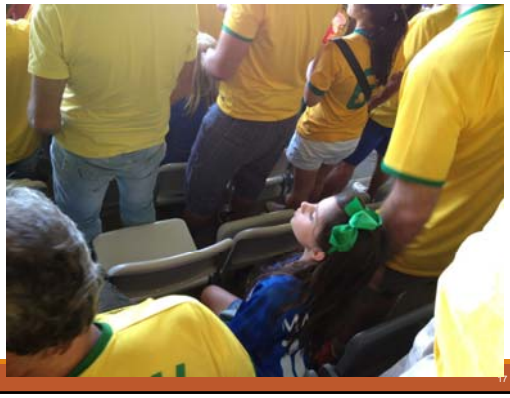


15

ブラジル　ゴール

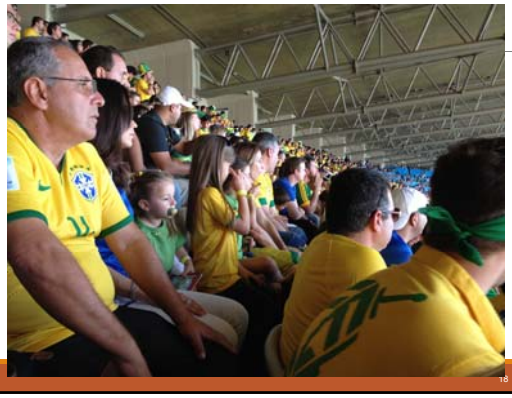
16

観戦者1



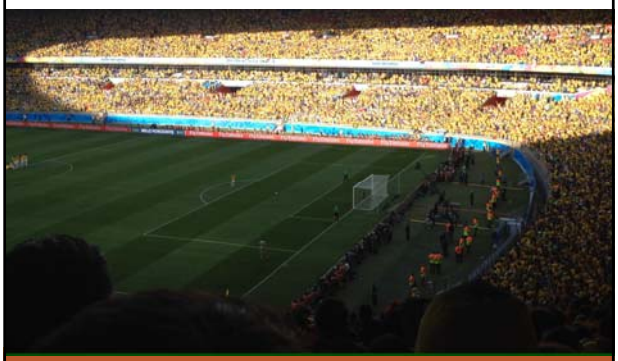
17

観戦者2



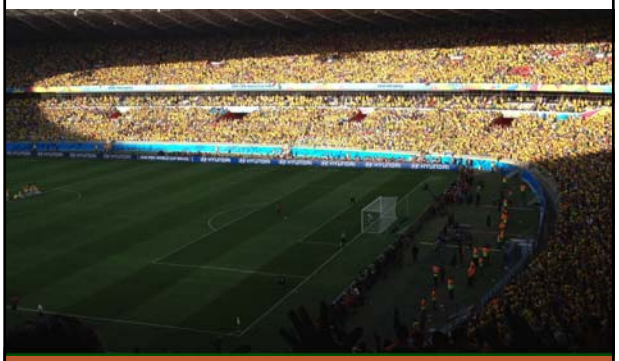
18

ネイマールPK



19

勝利の瞬間1

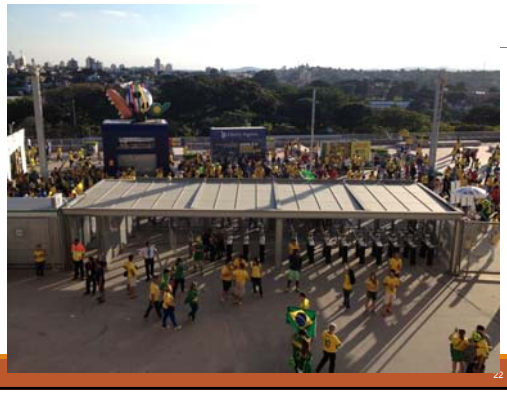


20

勝利の瞬間2

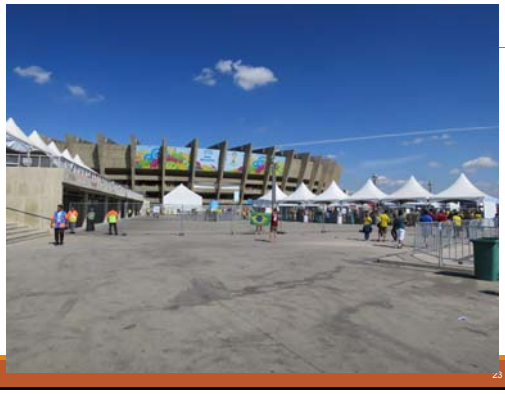
21

スタジアム（試合終了後）



22

スタジアム（到着時）



23

スタジアムまでの道

24

ベロオリゾンテ市

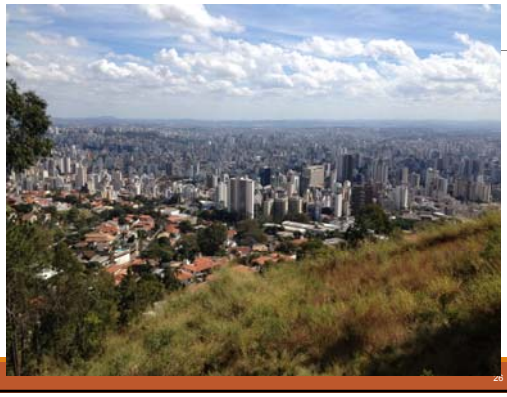
- ブラジルで最初のモダンな都市
- ミナス・ジェライス州の州都（約237万人：4位）
- 綿密に計画された近郊の住宅地
- 最近は急激な都市化の強い影響
- 近郊で採鉱された金の加工
- 気候はさわやかで涼しい

※6月の最高気温：25℃　最低：13℃　雨量：10mm

競技場名
通　　称：ミネイロン競技場（Estadio Mineirao）
正式名称：エスタジオ・ゴベルナドール・マガリャンイス・ピント
収容人数　　62,387人

25

ミナスジェライス州ベロオリゾンテ市

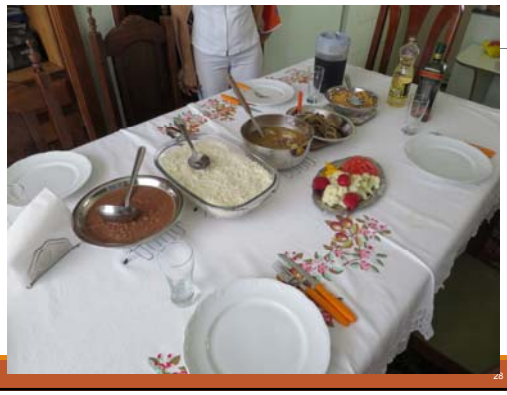


26

ココナッツジュース

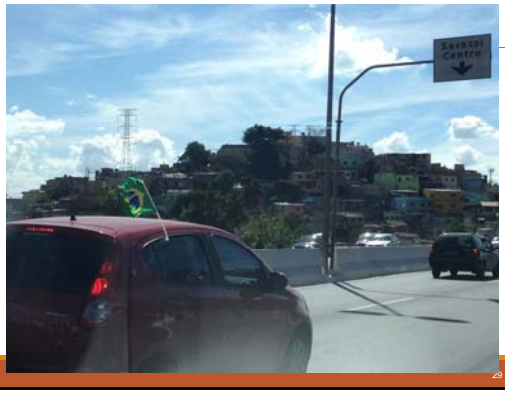
27

食事



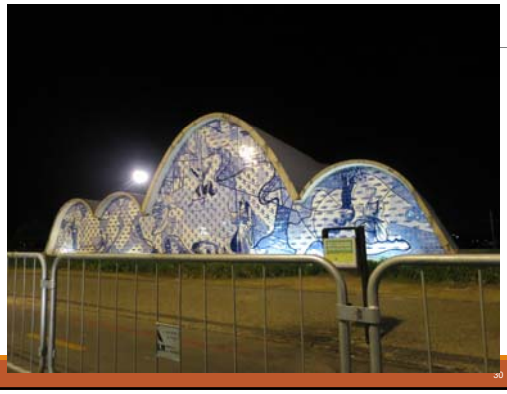
28

ファベーラ



29

チャーチ（オスカー・ニーマイヤー）



30

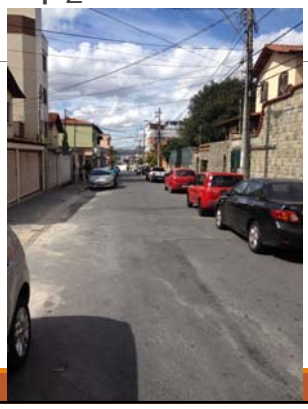
幼稚園

31

ストリート1

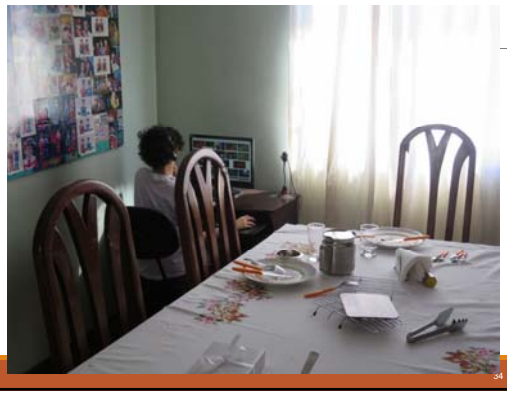
32

ストリート2



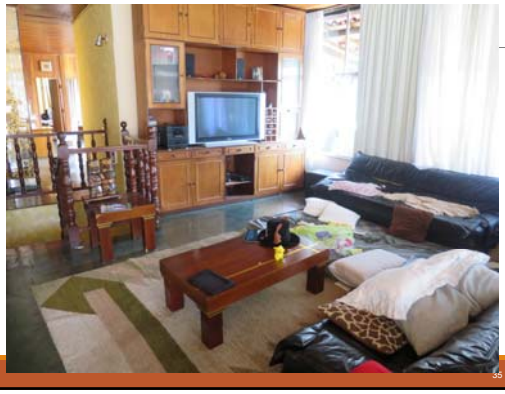
33

子供たち



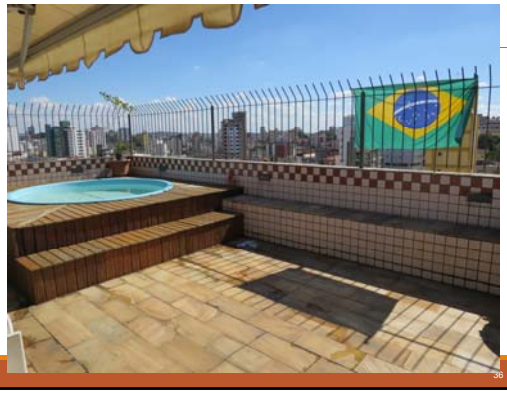
34

一般家庭!?



35

国旗



36

W杯の盛り上がり1

●経済格差が大きい
■富裕層　→　政治家
　〇都合のよい法律・制度
■中流層　→　政府批判
　〇それなりの教育享受
　〇公立の学校・病院のサービス劣悪
　　→私立の利用＝支払っている税金に対する還元が何もない。（デモ参加→若者の出会いの場）
■貧困層　→　政府批判は中流層ほどではない
　　・物資供給等の短期的サービスで満足
◇ブラジルを応援するが、これまでのW杯のなかでは最も盛り上がっていない・・・。

37

W杯の盛り上がり2

38

ブラジルサッカーの問題

●遊ぶ場（サッカー）の減少

・グラウンドの減少
・他のスポーツの選択肢増加
・テレビゲームの普及
・他の習い事
・親がクラブに通わせる

経済的発展　⇒　サッカーが弱くなる！？

39

インタビュー1

〇アントニオ・ラセルダ氏（70）
〇ミナス・ジェライス州
　元プロサッカー選手協会
　　→元プロ選手の
　　セカンドキャリアを支援
〇恵まれていない子どもたち
　の大会・イベント等のコーディネーター（対象13～18歳）
〇元クルゼイロ・フィジカルコーチ

●遊ばせる
　→才能のある子どもだけクラブに送り、トレーニングさせる。

40

元プロサッカー選手協会

●ピアザのビル

ワールドカップ（1970）
メキシコ大会ブラジル
優勝メンバー
「ウィルソン・ピアザ」

※マリーニョ氏の憧れ

41

インタビュー2

〇オマー・ウェルター氏（56）
〇ミナス・ジェライス州
　元プロサッカー選手協会
〇顧問弁護士
〇元プロ選手
　・17歳～27歳までプロ選手
　・州のプロ・リーグ（下部リーグ）で仕事と両立
〇プロ引退後～現在でも遊びでサッカー

●プロの時期も、友達と楽しむ（遊びの）サッカー（←大会×）
●当時はどこにでも遊ぶ場所があった
●練習（トレーニング）は嫌い（←仕事）、ゲーム・試合は楽しい

42

インタビュー3

○カチータ氏（名刺もあだ名）
○ミナス・ジェライス州
　サッカー協会
○ベロオリゾンテ市以外の
　地域リーグのジェネラル・ディレクター

●協会の第1の目標はブラジルサッカーを強くすること
●特段、登録者を増やそうと思っていない
●地域レベルのアマチュア・リーグの環境整備が目標（担当）
　ユースのリーグ・大会等のスポンサー料／国からの補助金等
●地域レベルのアマチュアクラブ・チームの協会登録目的
　→様々な補助金や助成金を得るため

43

ミナス・ジェライス州サッカー協会

インタビュー4

○セザール・バルボッサ氏（44）
○アカデミア・セザール経営者
　→フットサル場経営
　　トレーニングジム経営
　　フットサル教室運営・指導
　　トレーニング教室運営

●7～17歳:フットサル→17歳～:アトレチコ・クルゼイロユース
　週5日の総合型クラブのフットサル＆遊びサッカー
●仲間チームで民間大会参加（協会公認の有無関係なし）
●子どもたちにはできるだけゲーム・遊ばせる
●最近は、練習・指導をするよう求めてくる親もいる

45

アカデミア・セザール

フットサル施設

インタビュー5

○グスタヴォ・オリベイラ氏（19）
○アトレチコ・ミネイロ
　ユース選手
○アカデミア・セザール出身

●下記のような価値観・意識はない！
・上手い＝偉い
・下手＝馬鹿にされる
・下手＝努力が足りない
・真面目にトレーニング＞遊び

48

ブラジルサッカーのまとめ ＋マリーニョ氏解説

○経済発展 → 遊び場の減少 → サッカーが弱くなる
サッカーが弱くなる＝天才がでてこない
●15歳になって初めて練習をした（マリーニョ氏）
○才能がある人だけが練習をしてプロを目指す
●遊びのサッカーとプロのサッカーは別物
○基本的にサッカーは楽しめれば良い
ただし、プロは仕事なので辛いこともしなければならない

日本サッカー1

○日本人のスポーツ観
“精神主義”（根性・闘志），遊びを忘れた“勝敗主義”
●大学運動部活動のレギュラー＞補欠選手（社会的利益）
○大学運動部＞同好会（社会的有用性）

●小さい頃から練習・トレーニング（←学校・教育）
○補欠者や競技レベルが低い愛好者によるリーグ戦
→日本サッカー協会の公認化により環境は整備された
⇒「上に合わせよう」、「きちんとやろう」という意識が強まり「遊び心（スポーツマインド）」喪失（中塚，2013）

小学生大会：ソックスのメーカー

日本サッカー2

●JFA発行の機関誌（JFA news）分析
○1978年12月（第1号）～2013年3月（第347号）
⇒1978年～2005年：競技力向上を強調
⇒2006年～：人間的成長、こころの成長、社会貢献を強調

●30歳M氏と31歳S氏へのインタビュー
○M氏：全国高校サッカー、都選抜
⇒スポーツは「ちゃんと」やってこそ価値がある（採用の例）
※ちゃんと：「ヘラヘラ球を蹴っている」というイメージの「サークルとかでなくて」，サッカーを「真面目に」やること

◆努力・練習・トレーニング・真面目 ＞ 遊び

W杯を視察した Jリーグ・村井チェアマン

・朝日新聞7月5日 13版-19
・日本は、戦況に合わせて、戦い方を組み立て直す力が足りなかった。

①子どもの時期に積極的に海外に送り出す。
→多様性の確保。
②指導者のいない遊びの空間をどうプログラムとして組み込んでいけるか。

・読売新聞○月○日 ○版-○

ドイツ代表 クラブが育てる

○協会とリーグの関係
W杯報奨金→50%リーグ→代表選手クラブ/育成クラブ

○日本に導入した場合
強化の偏重→ますます「遊び」がなくなる!?

1. ブンデスリーガ1部
2. ブンデスリーガ2部
3. ブンデスリーガ3部
4. レギオナルリーガ
5. オーバーリーガ
6. フェアバンデスリーガ!?
7. ランデスリーガ!?
8. クライスリーガ!?
9. ○○リーガ!?
10. ○○リーガ!?

遊びの文化があるからこそ!?

1. Jリーグ1部
2. Jリーグ2部
3. Jリーグ3部
4. JFL
5. 地域リーグ1部
6. 地域リーグ2部
7. 都道府県リーグ1部
8. 都道府県リーグ2部
9. 都道府県リーグ3部
10. 都道府県リーグ4部

（市区町村リーグ1部・2部…）

ドイツの場合1

● 5部のチームの試合

ドイツの場合2

ドイツの場合3

●7部・8部のチームを保有するクラブのクラブハウス

56

ドイツの場合4

○システム化 → 天才は出てこない？
○Fußball Lehrer → レベルに合わせた指導
（遊びの確保!?）

● 7部・8部のチームのトレーニング

57

サッカーはどうあるべきか？
スポーツはどうあるべきか？

・楽しむもの？
（苦→解放される楽しさ ／ 苦に挑戦する楽しさ）
・勝たないと意味がない？
・競技レベルによる？

・強化ー普及（高度化ー大衆化）

58

みなさんへの質問

A. W杯では、守って守って守備を固め、フリーキックやPKで勝つというような、つまらない内容でも勝てば良い！

or

B. W杯でも、観ている（応援している）ひとが楽しめれば（内容が良ければ）、負けても仕方ない！

◆W杯の限界：国の期待背負うとゲームの魅力失う
まじめすぎた日本（仏文学者：蓮實重彦氏）
朝日新聞7月19日12版-13

59

ご清聴ありがとうございました。

60